

年 組 名前：

大学生 **A** 割 就業体験

9月調査 夏休み オンラインで

就職活動の準備を進めている大学3年生らの90・9%が、企業などでインターンシップ(就業体験)に参加したことが1日、就職情報会社ディスコ(東京)の調査で分かった。時期は夏休みの8月が87・3%で最も多い。新型コロナウイルス感染「第5波」が影響し、オンライン方式が主流で対面は大幅に減った。満足度を見ると、対面がオンラインの倍以上高い。

2023年春に卒業予定の大学3年生と大学院1年生を対象に9月下旬に調査し、計1101人が回答した。インターンシップに参加して良かった点を複数回答で尋ねると「興味のある業界の知識や理解が深まった」と答え

る人が82・7%で最多。他に「社員と交流」(53・1%)、「知らない業界について知ることができた」(52・2%)、「他の学生と交流」(49・7%)などが多かった。参加形式(複数回答)は、オンラインが前年同時期の調査より4・9^{ポイント}増の97・8%を占めた。対面は37・8%で24・1^{ポイント}の大幅減。企業によって形式が異なり、オンラインと対面の両方の経験者もいるとみられる。満足度を比べると「大変満足」との回答は対面が68・3%、オンラインが29・9%。企業・仕事を「十分に理解できた」との回答に關しても、対面が66・9%だったのに対し、オンラインは31・5%にとどまった。

(2021年11月2日付 山梨日日新聞 16面)

問1

見出しの**A**に入る数字を書いてください。

『大学生**A**割 就業体験』 **A** 「 割」

問2

インターンシップ(就業体験)に参加して良かった点の上位3つを挙げてください。

- ・
- ・
- ・

問3

就業体験の満足度を見ると、対面形式がオンライン形式の2倍以上高くなっています。その理由は何だと思いませんか。

.....